



「国際通り」ふたたび

沖縄を訪問された方、テレビなどで沖縄特集等を視聴した方なら一度は訪れ・見聞きしたことがおありかと存じますが、県庁所在地の那覇市には「国際通り」という通りがあります。

その名の由来は、戦後にできた映画館（今はありませんが）の名前にちなんで、そう呼ばれておりますが、その成り立ちは当初、戦後の理不尽さとそれに対するウチナーンチュ（沖縄の人）の知恵の結集により発展していきました。“マチグラー”（沖縄方言、ここでは昔ながらの市場・商店を意味します）の一つで“県民の台所”と呼ばれている、通りから入った「牧志公設市場」や、デパートや映画館、ボウリング場などの娯楽施設が建ち並んでいたものの、その後の沖縄ブームによる知名度の高さから観光客が増え、次第に観光客向けの土産物、ホテル、飲食店が増えたことや、さらに県民性を紹介するTV番組で、「沖縄の飲み物のシメはステーキ」の放送がきっかけで、最近は多くのステーキ店も建ち並び、かつての見慣れた風景は日々変わってきています。加えて2～3年前から、LCC航空や大型クルーズ船の寄港により、多くの海外からの訪問客も増え、修学旅行生から一般、各国からの訪問客で、朝から深夜まで多くの人で賑わい、まさに“国際”通り化しています。



そんな中、『地元民は行かない？ 沖縄・国際通り』のニュースを目にしました。報道によると、「那覇市民の日常生活に関する意識と市政運営に対する評価を把握・分析して、今後のまちづくりに反映させること」を目的に、二年毎に意識調査が実施され、今回は20代から70代の男女、約1,600名の回答（回収率30%）を得ました。その設問の中に、市街地活性化に関する質問として、“国際通り”と、その周辺の“マチグラー”の利用の頻度があり、国際通りは、「全く行かない20.0%」・「年1～2回37.0%」、マチグラーは、28.8%と38.3%との結果が出ています。私自身は4月から新しい職場に変わり、通勤は国際通りを利用するようになったので、現在は週5回以上利用しています。実際に地元の方が通るのを多くはお見かけしませんが、生まれも育ちも那覇で小学校から利用している立場から申しますと、通り周辺に職場や学校などがない方々にとっては、それほど足繁く通うのではなく、何か特別な時（時期）に行くような場所なので、今回の調査結果の私の感想は、「全く行かない」の割合は高いかもしれませんが、出向く頻度の傾向は以前からあまり変わっていない気がします。

確にかつて地元の方がおしゃれをしていくようなデパートや、娯楽施設などの建物が、20世紀の終わりからここ10年ほどの間になくなってしまったこと、その代わりに大型の無料駐車場を持つ郊外型のショッピングモールが各地域で建ち始め、国際通りに行かなくても事足りるようになったため、地元の方々の歩く姿は減り、今や通りを利用するのは、そこで働く従業員やオーナーまでも県外出身者や外国の方々に変わり、地元の方々は、もっぱら道路（自動車通行）の利用になったのではないかと思います。

「もっと国際通りを利用してもらいたい」との思いから、毎週日曜日の午後に実施されるトランジットモール（歩行者天国）でのイベントや、以前ご紹介した“那覇大綱挽”の事前お披露目や、那覇マラソンのコースの一部に利用したりするなどのイベントが多数行われています。しかし先述のような状況下では地元の方々を呼び戻すにはなかなか難しいと思いますので、個人的には地元のライフスタイルや観光客のニーズに合わせて、月1～2回の休日には国際通りの道路の片側を駐車場にして、通り沿いのお店を利用してもらい、「気軽に停めてショッピング」と称した大胆なくらいのイベントを開催するなど、ちょっとひと工夫が必要かと思えます。

地元の方々とのお触れ合いも観光の楽しみの一つなのであります。

沖縄県在住 城間 保

気になる韓国の最新情報

私は現役時代の、タイガー魔法瓶(株)の職務で得た知識を活用して、韓国の某大手企業の「社員及び管理職研修」のセミナー講師をして十数年が経過いたしました。先般の韓国大統領選挙で下馬評通り最大野党「共に民主党」の文在寅（ムン・ジェイン）氏64歳が勝利をしました。

文氏の経済政策は興味深く、「政府主導で経済成長」を掲げています。具体的には、警察官・消防士・医療・保育等の公共機関職員を、51万4000人を採用する。さらに、公共機関で働く約30万人の間接雇用(派遣社員)を、正社員雇用に切り替える。財源は、歳入の自然増や予算の見直しに加え「大企業や高所得者層向けの増税」で補てんする。韓国での若年層の失業率が急増している。国際労働機関の調査では推定10%を超えている。大企業と中小企業の給与格差は2倍に達しています。相も変わらず財閥経済が続いているのです。

大統領選で、文氏を勝利に導いたのは、20代から40代の文氏支持率は、常に50%を上回っています。逆に、50代以上は朝鮮戦争の記憶もあり、北朝鮮に融和的な姿勢を見せる文氏に不信感を持っています。また、世界における外交面では、結果として韓国大統領の存在価値と言うのは薄いものです。挙句に、日本のメガバンクは莫大な資金を融資して、韓国企業の下支えをしています。

韓国のGDPは世界第11位で今後も高い経済成長が見込まれているアジアの経済大国です。リーマンショック時においても、他の先進国が軒並みマイナス成長でも、プラス成長達成しました。部門別GDPでは、工業が4割、サービス業が6割弱となり、先進国経済としては工業の割合が多くなっています。半導体や通信機器、自動車などの産業が強い。サムスンやLGは強いのです。

韓国経済を語る上で欠かせないのが財閥の存在、財閥10社の国内総生産の8割を占めるのです。特に、サムスングループへの存在度は高く、売上は韓国のGDPの18%にも及びます。今年2月17日にサムスングループの実質トップの李（イ・ジェヨン）副会長の贈賄容疑で逮捕されました。捜査の結果次第ではサムスンの経営状況に影響が出る可能性があります。韓国経済のダメージにもなってきます。韓国経済の最大の問題点は貿易依存度の高さです。日本とアメリカは3割未満、韓国は96%です。

韓国は、隣国北朝鮮と休戦状態であり、常に緊張を強いられています。北朝鮮の挑発が激しくなっており、国際社会による経済制裁もレベルが上がってきました。最も被害を被るのは韓国です。また、最近「終末高高度防衛ミサイル」の配備によって中国との関係が悪化しています。日本とは歴史問題で関係がギクシャクしていることなども課題として挙がっています。

輸出依存度が高い韓国にとっては、日中との関係悪化は望ましくなく今後の展開には注意が必要となってきました。

商縁プラザ 理事

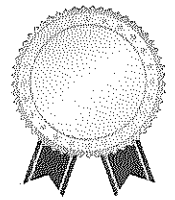
「京都町屋大学」設立講師 進藤幸男

<トピックス>

◆柳野国際特許事務所 所長 柳野隆生氏が「知財功労賞」を受賞されました。

VEC創立以来、何かとご尽力頂いております柳野隆生弁理士が我が国の知的財産権制度の発展等に貢献された事が高く評価され特許庁長官表彰を受賞されました。

同庁は毎年4月18日の「発明の日」に表彰者を発表されており、柳野弁理士の永年に亘る伝統的な弁理士業務や中小・ベンチャー企業への知的財産権の活用や国際関連の支援等に対する表彰であります。引続き益々のご活躍をお祈り申し上げます。



◆毎年恒例の「高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会」が高野山大学で開催されました。

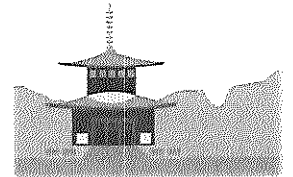
今年の開催は7月22日(土)に世界遺産で弘法大師・空海によって1200年前に開創された聖地 高野山の高野山大学で「宇宙の摂理への想い～科学と宗教の視点から～」として3名の先生から講演がありました。講師の氏名と演題をご紹介します。

講演1: 「人工知能と書」長尾 真先生 (京都大学名誉教授・元総長/国立国会図書館元館長)

講演2: 「手書き文字認識の過去・現在・未来」中川 正樹先生

(東京農工大学卓越教授・大学院工学府情報工学専攻)

講演3: 「弘法大師の書」木本 南邨先生 (高野山大学名誉教授/書家)



当日の会場(松下講堂 黎明館)は満員の参加者で溢れ、著名な講師の講演内容から大いに学ばせて頂きました。企画運営されたフジキン様と関係者の方々に感謝申し上げます。

知っておきたい労務情報～専門家に伺いました

◎労働基準監督署の調査とは。

労働基準監督署では、

- ・事業場を計画的に監督指導する。
- ・労働者からの申告を受け付けて処理する。
- ・重大・悪質な労働基準関係法令違反事案を捜査・送検する等の業務(労働基準監督業務)が行なわれています。

調査の際には労務帳簿類(労働条件通知書控、労働者名簿、賃金台帳のみならず就業規則、各種労使協定、健康診断個人票や年次有給休暇管理簿)の提出も求められるそうです。専門家は日頃の書類整備を怠らないことが大切とアドバイスされています。

◎非正規労働者の無期転換ルールが来年4月にスタート。

5年を超えて勤務した非正規労働者を正社員同様に定年まで働けるようにするルールです。

2013年4月以降の契約が対象で施行から5年後の来年4月から適用が始まるので、これを機に人事制度の見直しをするなど詳しくは専門家とのご相談が大事です。

VEC関西支部 事務局

～VEC関西より～

・7月17日といえば日本三大祭りの一つ祇園祭。京都はその日が一番暑い日と言われています。夕方、浴衣を着てうちわをもってぶらり散策しても人が一杯です。すぐ汗がじわじわ出てきてビールのある酒場に飛び込んでしまいます。でもよく見て下さい、澤村事務局長が山鉦の先頭で静々と歩いていたのが発見できたはず。8月は16日の大文字送り火が京都ではおすすです。(本田)

・ご近所仲間のご夫婦が海外旅行に出かけるので留守宅をよろしくと頼まれました。犬を飼っているので遠出はと迷っておられたんですが、犬のお世話も花の水やりも込みで鍵を預かりました。久しぶりの犬のお世話でしたが楽しかったです。改めて思いましたが犬を飼ってられる方々、毎日お疲れ様です!(藤本)

・毎日の暑さで喉も乾き、このタイミングで友達や後輩たちに「暑気払い」という格好なタイトルで仕事終わりに誘っていた私ですが唯一自慢の体力も夏風邪により気力も下方方向へ。日頃の体調管理が

十分できていなかったと反省し、このひと夏に向けエンジンかけ直します。(濱本)

・柳野国際特許事務所の柳野代表にはVEC創立以来何かとご尽力を頂いております。この度の受賞を心からお祝い申し上げます。沖縄在住の城間様は以前ベンチャー支援の研究で沖縄から関西の大学等に在籍されていました。今年も地元ならではの情報を発信して頂きました。今年の祇園祭も20万人を超え、熱気溢れる神事でありましたが無事3時間の巡行を果せました。平安時代からのベンチャー精神が今も失われていないのが本当に凄い事です。(澤村)

<交流会の予定>

平成29年9月20日(水) すみれナレッジ 代表 岡部佳子 様